

JENESYS2.0及び北米地域との青少年交流**韓国中学生訪日研修団3、4団****訪問日程 平成25年6月13日(木)～6月19日(水)****1. プログラム概要**

JENESYS2.0の一環として、韓国国立国際教育院で選抜、派遣された韓国中学生訪日研修団1、2団計100名が来日し、6月13日から6月19日までの6泊7日の日程で研修を行いました(第3団団長:鄭貞愾(チョン・ジョンヘ) 崇谷中学校校長、第4団団長:朴美吟(パク・ミリョン) 凍港中学校校長)。

一行は、「日本を感じる」という研修テーマの下、滞在中、栃木県での中学校訪問や文化体験・視察のほか、先端科学技術の見学や伝統文化体験などを通じて日本の魅力を体感しました。

2. 日程**6/13(木)**

入国(成田国際空港)、研修オリエンテーション

6/14(金)

講義、歓迎昼食会、都内視察(3団:江戸東京博物館、和太鼓体験 4団:東京タワー、先端技術館@TEPIA)

6/15(土)

都内視察(三鷹の森ジブリ美術館、浅草)、栃木県へ移動

6/16(日)

華厳の滝見学、日光自然博物館、日光彫体験、日光東照宮見学

6/17(月)

栃木県内中学校訪問

(3団:宇都宮市立陽北中学校 4団:上三川町立本郷中学校)

6/18(火)

栃木県庁によるブリーフィング、東京へ移動、都内視察(3団:東京タワー、先端技術館@TEPIA、4団:江戸東京博物館、和太鼓体験)、報告会

6/19(水)

帰国(成田国際空港)

3 写真



(日本語) 6月14日講義
(日本政府観光局北祐輔職員)(都内)

(母国語) 6월 14일 강의
(일본정부관광국 기타유스케직원)(도내)



(日本語) 6月14日先端技術館@TEPIA 見学
(都内)

(母国語) 6월 14일 첨단기술관@TEPIA 견학
(도내)



(日本語) 6月14日和太鼓体験(都内)

(母国語) 6월 14일 일본북체험(도내)



(日本語) 6月16日日光東照宮見学
(栃木県日光市)

(母国語) 6월 16일 닛코동조궁견학
(도치기현 닛코시)



<p>(日本語) 6月16日 日光彫体験 (栃木県日光市)</p>	<p>(日本語) 6月17日 3団学校訪問 (宇都宮市立陽北中学校)(栃木県宇都宮市)</p>
<p>(母国語)6월 16일 닛코조각체험 (도치기현닛코시)</p>	<p>(母国語)6월 17일 3단 학교방문 (우츠노미야시요호쿠중학교) (도치기현우츠노미야시)</p>
	
<p>(日本語) 6月17日 3団学校訪問 (宇都宮市立陽北中学校)(栃木県宇都宮市)</p>	<p>(日本語) 6月17日 4団学校訪問 (上三川町立本郷中学校)(栃木県河内郡)</p>
<p>(母国語)6월 17일 3단 학교방문 (우츠노미야시요호쿠중학교) (도치기현우츠노미야시)</p>	<p>(母国語) 6월 17일 4단 학교방문 (가미노가와혼고중학교) (도치기현 가와지군)</p>
	
<p>(日本語) 6月17日 4団学校訪問 (上三川町立本郷中学校)(栃木県河内郡)</p>	<p>(日本語) 6月18日 栃木県庁によるブリーフィング(栃木県宇都宮市)</p>
<p>(母国語) 6월 17일 4단 학교방문 (가미노가와혼고중학교)(도치기현 가와지군)</p>	<p>(母国語) 6월 18일 도치기현청에 의한 부리핑 (도치기현우츠노미야시)</p>

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○学校訪問に関して

- ・学生たちが優しく親切、純粹でよかったこと。
- ・先生たちが熱心で、学生と真心を込めて接していたところ。
- ・学校訪問に際し、日本側が本当に努力して準備をしてくれたのだな、と肌で感じられた。
- ・日本の学生たちの身だしなみがきちんとしていたこと。
- ・歴史ある学校なのにそれを思わせないほど校内がきれいだった。
- ・学生たちが校則をよく守っており先生の指導によく従っている様子が印象的だった。
- ・一緒に授業を受けたこと。
- ・学生たちが優しく手助けしてくれたこと。
- ・学校訪問があると最初にきいたときには、言葉は通じない上に日本に対していい印象がなかったので心配のほうが大きかったが、実際訪れてみて心配が期待とわくわくに変わったこと。
- ・初対面で緊張している自分に率先して優しく声をかけてくれたパートナーのこと。
- ・プレゼントをあげたとき本当に喜んでくれたこと。
- ・今まで地元で長く付き合いしてきた友人に劣らず親友になれた気がした点。
- ・発表の時間、日本の学生が本当によく準備してくれていて自分たちの発表が申し訳なくなるくらいだった。
- ・お別れするとき、見えなくなるまで手を振ってくれたこと。
- ・日本の学生は韓国に対して排他的でなかったことが印象深い。
- ・未熟な日本語でも、日本人の学生と意思疎通できたこと。
- ・活気がないわけではないのに、授業中などに雑談はしない、やらなければならないことに集中する態度。
- ・あまりに自然に親切にしてくれて、同じ国の人かと錯覚するほどだった。
- ・別れるときに名残惜しくてお互い泣いてしまったこと。

○伝統、文化、自然に関して

- ・自然環境が素晴らしかったこと。
- ・日本食が美味しかった。
- ・先端技術の発達ぶりに感銘を受けた。
- ・日光自然博物館の画像と四季の映像が印象的だった。
- ・ジブリ美術館で映画の一場面のパネルを見たときは、静止画面なのに動いているような躍動感を感じて感動した。
- ・江戸東京博物館では日本の昔の姿、昔の文化を知ることができてよかった。
- ・和太鼓体験が印象的だった。ストレス解消にもなったし、ホームシックも吹き飛んだ。
- ・日光彫体験の際に見た彫刻の職人精神に圧倒され、またこの文化財を後世に伝えてきた日本人は、きっと自らの文化に誇りを持っているのであろうと感じ、感銘を受けた。

○人間性について

- ・親切で思いやりがある人間性。
- ・公衆道徳や秩序を守り礼儀正しい国民性。
- ・お客をもてなす心が徹底している点。
- ・真面目で真心がある点。
- ・環境に対する認識の高さ。
- ・日本で会った人々の「情」が一番心に残っている。

○その他

- ・韓国と日本の色々な違いが一番印象深かった。
- ・体験や見学を通して日本の過去と現在を知ることができたこと。
- ・環境問題について常日頃から気にしている点。
- ・高齢者の雇用がしっかりしていること。
- ・施設建築物が頑丈で年月を経ても劣化しにくいところ。
- ・韓国人の視点でなく日本人の視点で日本を見られたこと。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・日本の学生の団体行動力の高さ、協調性を韓国の学生に見習ってほしい。
- ・日本の大学に進学したがっている姉に自分の体験を話し、強く勧めたい。
- ・日本のようにきれいな街並みを保つべく、マナーを守ってごみを捨てないようにし、周りの人にもそうした方がよいと伝えたい。
- ・日本の国民性が、秩序正しく礼儀を守り人に対する思いやりを持っていることを自国の人に伝え、自分たちも見習いたいと思った。
- ・反韓感情をもっている人は一部で、ほとんどの人が親韓だということを知らせたい。
- ・この研修でのことを逐一周辺の人々に知らせたい。
- ・日本から学ぶ点が多いということ。
- ・日本が韓国からの観光客の誘致にどれだけ努力しているか、知らせて、Jenesys2.0 の手助けになりたい。
- ・日本の、いつでもどこでも笑顔を絶やさない姿勢を学びたい。
- ・活気がないわけではないのに、授業中などに雑談はしない、やらなければならないことに集中する態度を見習おうと思った。
- ・アニメーション好きな友人にジブリ美術館の話をしてあげたい。
- ・日本という国は、今や放射能問題を完全に解決しており、安全だと伝えたい。
- ・日本旅行をするように勧めたい。
- ・日本の印象を悪くしているのは一部の右翼の人のせいだと伝えたい。
- ・このプログラムを後輩に薦めたい。